

## さいたま市長メッセージ（令和4年2月14日）

さいたま市長の清水勇人です。

本市の新規陽性者は、2月9日に、過去最多となる1,385人の発表となり、2月13日までの1週間では7,202人が確認されました。

本市では、この感染拡大の状況と、オミクロン株の特徴を踏まえて、保健所の新規陽性者に対する電話による調査は、高齢者等の重症化リスクが高い方を優先して進めています。そのほかの方には、「マイハース」への登録をお願いし、早期の健康観察につなげています。

また、感染予防効果を高めるとされる、ワクチンの3回目接種については、対象となる全ての方の接種を2回目から6か月経過後に前倒しをしており、接種用クーポン券が届き次第、予約・接種ができます。

併せて、市内約450か所の医療機関のご協力による個別接種に加え、10区すべてに集団接種会場を開設し、接種を受けやすい環境を整備しています。

3回目接種では、1・2回目で接種したワクチンの種類に関わらず、ファイザー、モデルナ、どちらのワクチンでも十分な効果と安全性が確認されています。より早く接種できるワクチンで接種していただくことをおすすめします。

本市を対象区域に含む、まん延防止等重点措置の実施期間が、3月6日まで延長されました。増加のスピードはやや鈍化していますが、依然として、多くの新規陽性者が確認されており、社会機能の維持への影響が出ることが危惧されています。

市民の皆様には大変なご不便をお掛けしますが、一日でも早くこの感染拡

大<sup>だい</sup>に<sup>は</sup>歯<sup>ど</sup>止めをかけるために、ともに<sup>かん</sup>感<sup>せん</sup>染<sup>ぼう</sup>防<sup>し</sup>止<sup>と</sup>に取り組<sup>と</sup>組<sup>く</sup>んでまいりましょう。